

## 検査の注意事項

検査項目		対象年齢
現在「がん」である可能性		
男性 (5種)	胃がん/肺がん/大腸がん/膵臓がん	25歳～90歳
	前立腺がん	40歳～90歳
女性 (6種)	胃がん/肺がん/大腸がん/膵臓がん/乳がん	25歳～90歳
	子宮がん・卵巣がん	20歳～80歳

検査項目	対象年齢
10年以内に「脳卒中・心筋梗塞」を発症するリスク	30歳～74歳
4年以内に「糖尿病」を発症するリスク	20歳～80歳
現在「認知機能が低下」している可能性	50歳～100歳
たんぱく質のもとになる「アミノ酸レベル」	20歳～80歳

※当検査は、リスクが高い集団に属するかを評価する検査であり、確定診断のための検査ではありません。※一般的な検査同様に、偽陽性(検査では陽性判定だが実際は病気ではない)、偽陰性(検査では陰性判定だが実際は病気である)が出る場合があります。※個人の検査結果に関する「結果の解釈」や「検査後のさらに詳しい検査の必要性」については医師にご相談ください。※当検査は上記の年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は評価対象外です。※当検査は、現在がんであるかを判断する検査ではありません。※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することができますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。※脳卒中・心筋梗塞の発症リスクは、脳卒中・心筋梗塞のいずれかを発症するリスクを評価します。※脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方を含む)の場合、その疾病・所見に関する結果は評価対象外です。※AILS(認知機能低下)については49歳以下の方は選択できません。

以下の方は受診できません。

- 妊娠されている方
- 授乳中の方
- がん患者の方(治療中を含む)
- 先天性代謝異常の方
- 透析患者の方